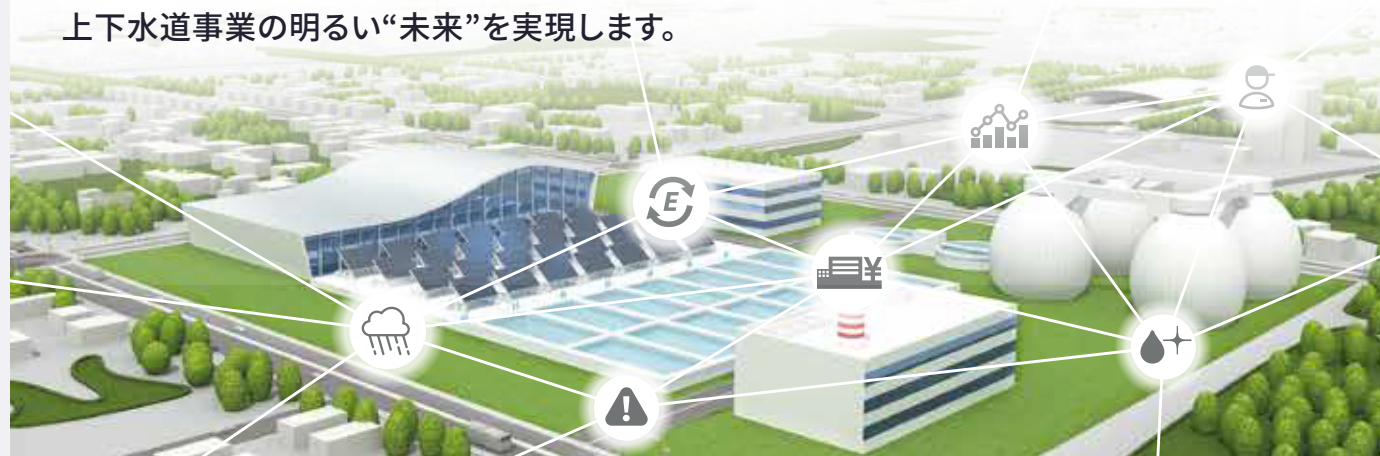


上下水道統合プラットフォーム TOSWACS™-V、 TOSWACS™-Cloud

価値を創造し”未来”へつなぐ アドバンスドプラットフォーム

上下水道統合プラットフォームは
これまでに培ってきた水処理技術やIoT技術を活用し
お客様課題に応える、柔軟性と拡張性を強化したプラットフォームへ進化します。
新たな価値の創造に先進的に応え続け、広域化・共同化にも対応し
上下水道事業の明るい“未来”を実現します。



プラットフォームの特徴



ロケーションフリー

自動化ソリューション用のアプリケーションは
クラウド上でもプラント内のフォグ^{※1}でも動作可能。



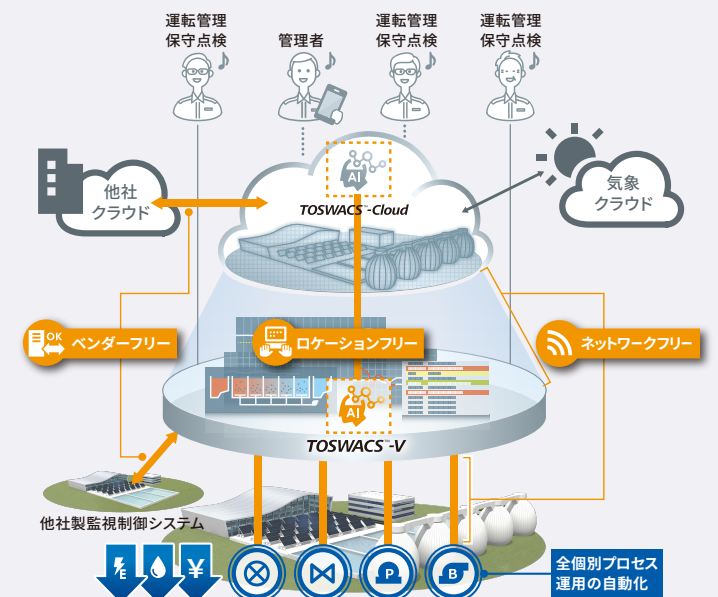
ネットワークフリー

高速、低速回線や無線、有線などの特定のネット
ワーク仕様に縛られない通信アーキテクチャで構築。



ベンダーフリー

センサー、機器、PLC^{※2}などとの通信インターフェース
をモジュール化し、特定の機器ベンダーに縛られない
プラットフォームを実現。



下水道施設自動運転と広域化・共同化に向けた取り組み

最適化技術 —プラント運転の最適化—

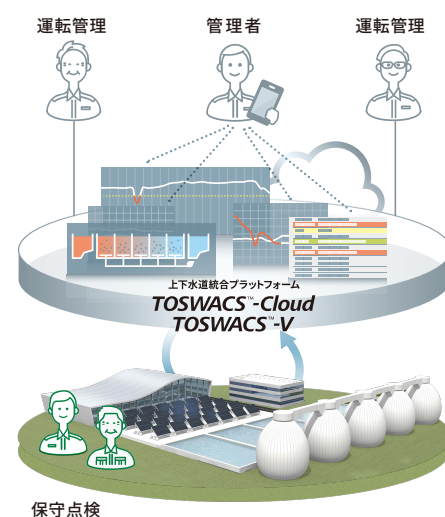
AI、制御技術などを活用して、処理水質とコストの観点から最適化を
図る自動運転を実現。

可視化技術 —決定プロセスの可視化—

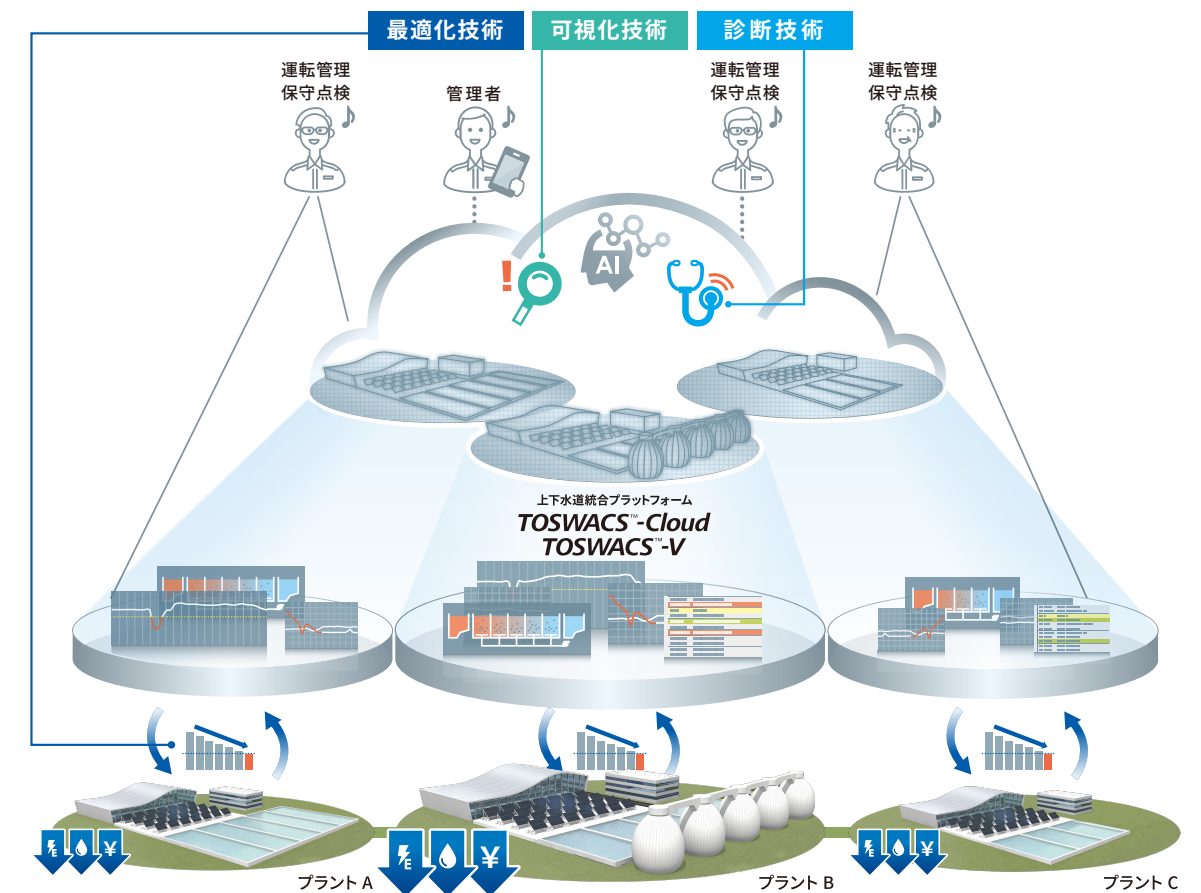
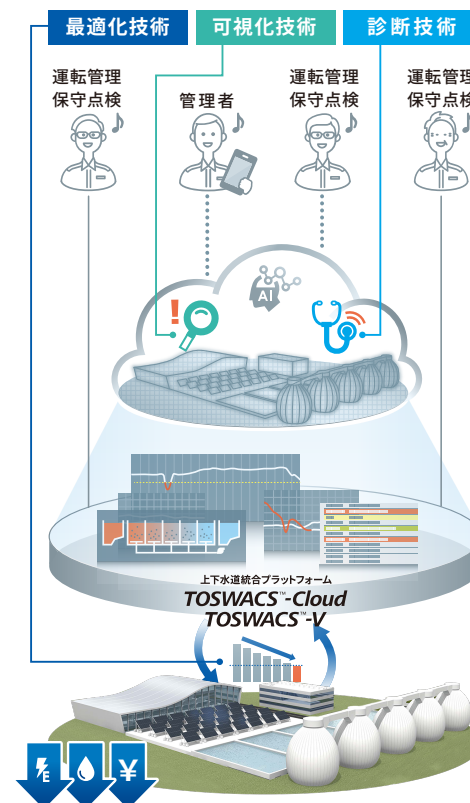
制御モードや制御設定値などの選択や判断の決定プロセスを分かりやすく
可視化することで、安心して利用可能な自動運転に貢献。

診断技術 —異常予兆の診断—

プロセス監視データ間の相関関係を利用し、水処理プロセスの異常予兆を
早期に検出するとともに、その異常要因を推定。



2019



広域化・共同化対応

TOSWACSは、東芝インフラシステムズ株式会社の登録商標です。

※1 フォグ (Fog Computing) : クラウドとデバイス間で分散処理を行う環境 ※2 PLC (Programmable Logic Controller) : リレー回路の代替装置として開発された制御装置